

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		日本文化の発信及び国際文化交流の推進				
評価方式	実績	政策目標の達成度合い		相当程度進展あり	番号	42
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,655,702	2,116,788 ほか復興庁一括計上分 0	2,063,940 ほか復興庁一括計上分 0	2,121,914 ほか復興庁一括計上分 0	2,228,439 ほか復興庁一括計上分 0
		<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>
	補正予算（千円）	0	0 ほか復興庁一括計上分 0	<△10,000> ほか復興庁一括計上分 0	0 ほか復興庁一括計上分 0	
		<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	0	0 ほか復興庁一括計上分 0	0 ほか復興庁一括計上分 0		
		<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>		
	計（千円）	2,655,702	2,116,788 ほか復興庁一括計上分 0	2,053,940 ほか復興庁一括計上分 0		
		<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>		
	執行額（千円）	2,416,257	1,824,894 ほか復興庁一括計上分 0	1,923,678 ほか復興庁一括計上分 0		
		<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>現在、2020年オリンピック・パラリンピックに向けた文化政策の中期的な方針を定めるため、「文化芸術立国中期プラン」（下村大臣私案 平成26年3月）を一つの素材として、文化審議会文化政策部会で審議されているところであり、これらの議論の方向性や、平成26年度内に予定されている答申、これを踏まえて策定を目指す「文化芸術の振興に関する基本方針（第4次基本方針）」等を踏まえ、今後の目標・施策等へ反映していきたい。</p> <p>なお、平成26年度からは、「芸術による国際交流活動への支援（国際芸術交流支援事業）」及び「国際芸術フェスティバル支援事業」は「芸術文化の世界への発信と新たな展開」のメニューの一つとして実施することとした。</p> <p>また、「文化芸術の海外発信拠点形成事業」については、25年度行政事業レビュー公開プロセス及び財務省予算執行調査を踏まえ、国と地方公共団体等の協働強化の観点から補助金額をメリハリ化したほか、効果的な事業執行の観点から事業を統合して予算を減額したほか、海外発信力強化のため、招へい外国人芸術家による国内外における発表や国際的な情報発信を義務化した。</p> <p>これらの措置を踏まえ、一層、事業を効果的かつ効率的に実施していく予定。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		日本文化の発信及び国際文化交流の推進				番号	42		(千円)
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	26年度 当初予算額	27年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	文化庁	国際文化交流推進費	国際文化交流の推進に必要な経費	2,121,914	2,228,439	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計							2,121,914	2,228,439
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1							
	○	2							
	○	3							
	○	4							
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計							2,121,914	2,228,439	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		日本文化の発信及び国際文化交流の推進			番号	42	(千円)
事務事業名	整理番号	予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
		26年度 当初 予算額	27年度 概算要求額	増減			
合計							